

Norton Cybersecurity Insights Report 2016

グローバルな比較



主な結果	日本	世界全体 ^(21か国)
1年間にサイバー犯罪が引き起こした時間的損失	8.6時間	19.7時間
個人的に最も頻繁に経験したサイバー犯罪(過去1年には限らず)	身元情報の盗難: 10%	口座パスワードの盗難: 18%
フィッシング電子メールを正確に検出できた割合	61%	72%
使用しているWi-Fiネットワークが安全であると判断できる人の割合	27%	48%
家庭用インターネット接続機器のうち、回答者が保護を加える可能性が最も高いもの	玄関/セキュリティシステム: 73%	玄関/セキュリティシステム: 76%
インターネットに接続された家庭用機器が、ハッカーにデータを盗み出す新たな手段を与えていると考える人の割合	69%	72%
インターネットに接続された機器がより一般的になることに伴い、ハッカーがそれをターゲットとすることも増えると考える人の割合	60%	62%
オンラインでの安全について誰が教育すべきか?	個人が自分で勉強すべき: 73%	インターネットプロバイダ: 64%
オンラインで自分の個人データを保護できることに自信を持っている人の割合	12%	40%
過去5年間にオンラインでの安全を確保することが難しくなったと考えている人の割合	59%	63%